

事業所名 グループホーム憩

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和 7年 11月 27日 (木)	
参 加 者 (照会依頼含む)	議 題
利用者 0名	1. 行事報告
利用者家族 0名	2. 行事予定
地域住民の代表者 1名	3. 利用者様状況
市職員 1名	4. 身体拘束適正化検討委員会より
地域包括支援センター 1名	5. 高齢者虐待防止検討委員会
事業所 3名	6. 質疑応答 7. 次回予定日
会 議 錄	

1. 行事報告

10月6日 鬼饅頭作りを行いました。

10月11日 誕生会にて、プレゼント・誕生日カードをお渡しさせて頂きました。おやつ時には、品野ロールを召し上がって頂きました。

10月17日 レアチーズケーキ作りを行いました。

10月20日・21日 看護学実習がありました。

11月～ 紅葉祭りに岩屋堂に行きました。

2. 行事予定

12月：クリスマス会・誕生会／1月：おせち料理

3. 利用者様状況

介護度	人数
要支援 2	0名
要介護 1	2名
要介護 2	1名
要介護 3	2名
要介護 4	3名
要介護 5	1名
平均介護度	3

男性 2 名 ・ 女性 7 名／平均年齢 84 歳

4. 身体拘束適正化検討委員会より

今回のテーマを【睡眠障害で考えられる身体拘束を行わない為の介護】とし、資料の作成及び配布を行い内容の確認を行って頂きました。

5. 高齢者虐待防止検討委員会より

今回のテーマを【尊厳の保持と高齢者虐待】とし、資料の作成及び配布を行い内容の確認を行って頂きました。

6. 質疑応答

しなの地域包括支援センター

事故やヒヤリがあった時の対応の流れを教えて下さい。

→事故が発生した時は本人の状態確認（外傷の有無、身体状況）を確認しバイタルチェック等を行い、応急処置があれば行います。必要であれば主治医に連絡したり、受診にお連れしたり救急搬送を行っております。

その後、日時、事故の種類、発生状況、怪我等の状態、想定原因、今後の対応策が記された事故報告書やヒヤリハットの記入をし、全職員に周知しております。また施設会議や幹部会議で施設全体や会社全体に周知し対応策を検討して事故予防に努めています。

病院に行くような事故が発生した場合は市役所に指定の書式で提出、報告しています。

身体拘束はどのような流れで行っていますか？

→施設としては身体拘束を行う方針はなく、まったく行っておりませ

ん。

「切迫性」「非代替性」「一時性」に該当することではなく、認知症状に合わせた適切なケアを行うことで身体拘束を行わなくていい状況を作っております。例えば帰宅願望のある方で一人で外に出て行ってしまう方がいれば、職員と一緒に外を散歩してからホームに戻ったり、ベッドから転落する危険性がある方がいれば、転落しても大きな事故にならないように床にマットを敷くなどして対応しております。

7. 次回予定日

令和8年1月22日（木） 14時～ 場所：グループホーム憩